

平成30年度 新南小学校 学校運営計画書(スクールプラン)

校長名 平野 政幸 作成日 平成30年 5月 1日

和歌山市学校教育指針

- ・確かな学力の育成
- ・道徳教育の充実
- ・健やかな体の育成
- ・特別支援教育の充実
- ・不登校・いじめ問題の解消
- ・子供の安全確保の徹底
- ・地域とともにある学校づくりに推進

保護者・地域の願い

- 子供の学力を定着させてほしい
- 明るく楽しい学校にしてほしい
- 相手の気持ちがわかる子供に育てほしい
- 地域に愛着を持ってほしい

【学 校 教 育 目 標】
豊かな心を持ち、主体的に生きる
子どもを育成する

【めざす子ども像】

- ・自ら学ぶ子ども
- ・やさしい子ども
- ・たくましい子ども

前年度の学校評価

- 授業改善に前向きに取り組んでいる。
- 学級や児童の様子が家庭に十分伝わっていない。
- 体力を向上させる取組や機会を工夫する。
- 自分から挨拶ができる子供を増やしたい。

児童（生徒）の実態

- 真面目に学習に取り組み、落ち着いて生活できている。
- 知的好奇心が旺盛で、本好きな子が多い。
- 行事や体験活動にも意欲を見せる。
- 自ら考え行動する自主性にやや欠ける。
- 家庭学習の定着度に個人差が見られる。

重点目標	確かな学力の向上 ◎基礎基本の確実な定着 ◎子供主体の授業の推進 ○読書活動の推進 ○家庭学習の充実	豊かな心の育成 ◎道徳教育・人権教育の充実 ◎いじめの未然防止・早期発見 ○互いのよさを認め合う仲間作りと集団活動の推進	健やかな体の育成 ◎体力向上の取組の推進 ◎基本的生活習慣の確立 ○外遊びや運動に親しむ機会の推進	地域とともにある学校 ◎家庭・地域との連携推進 ◎情報の積極的な発信 ○地域資源の積極的活用の推進	◎…特に重点的に取り組むこと
	○学習規律の徹底と粘り強く取り組む学習習慣の定着を図る。 ○授業づくりの3か条(めあて、言語活動、振り返り)を徹底させた授業を行う。 ○国語はもとより、全ての教科において言語活動の充実を図る。 ○子供が主体的に学び、意欲的に取り組む単元づくりに努める。 ○読み聞かせ、昼の一斉読書、「うちどく」を推進する。	○道徳の授業の工夫改善に努め、よりよく生きるための基盤となる道徳性の涵養に努める。 ○いじめアンケートを年間複数回実施し、いじめの未然防止・早期対応に努める。 ○一人一人の良さを認め合え、どの子も安心できる学級づくりに努める。 ○学校行事や集団活動等で子供同士が関わる機会を増やす。	○体育科の授業の充実を図り、子供の運動能力・体力の向上に努める。 ○縄跳びカード等の上達カードを活用し、児童の運動への意欲を高める。 ○「早寝・早起き・朝ごはん」を推奨する。 ○外遊びや運動に親しむ機会を推進するとともに、器具等の環境整備に努める。	○学校便り、HPのほか、懇談会等あらゆる機会を通して積極的に子供や学校・学級の様子を発信する。 ○子供達が地域に出たり、地域の方と触れ合ったりする機会を通して、地域への愛着を育む。 ○交流給食や「感謝と実りの集会」等の機会に、児童の安全を見守ってくれる地域の方々に感謝を表す。	
	・県学習到達度調査で正答率が県平均を上回る。 ・よくわかる授業、子供主体の授業を実践したと思う。(児童・教師80%)	・学校が楽しいと感じる(児童90%) ・学校は、いじめをなくす学校・学級づくりに取り組んでいると思う。(保護者80%)	・体力テストの結果、学年、男女別に見たTスコアが、全国平均あるいはそれを上回る種目が、半数以上。 ・朝ごはんを必ず食べる。(児童100%)	・学校の様子がよく伝わった。(保護者80%) ・地域の方にも、あいさつができる(児童80%)	